

令和元年度 障がい者を対象とした 大分県職員採用選考試験案内

◇第1次選考試験日◇
令和元年10月20日(日)

◇申込受付期間◇
令和元年8月19日(月)
～9月6日(金)

インターネット又は郵送のいずれかの方法で申し込んでください。
※持参による申込みは受け付けません。

問合せ先

大分県人事委員会事務局
公務員課試験・審査班

〒870-0022 大分市大手町2丁目3番12号
☎ 097-506-5212 (直通)
大分県ホームページ「大分県職員採用情報」
<http://www.pref.oita.jp/site/saiyouzyouhou/>

この選考試験は、障害者の雇用の促進等に関する法律の趣旨に基づき、障がい者の雇用の促進を図ることを目的として行うものです。

〈令和元年度選考試験の変更点〉

- 年齢上限を10歳拡大(17～28歳→17～38歳 ※平成31年4月1日現在)
- 障がいの種類や程度による制限を撤廃(知的障がい者、精神障がい者を追加)
- 「介護者なしに職務の遂行が可能なる者」という要件を撤廃

1 職種、採用予定者数及び職務の内容

職種	採用予定者数	職務の内容
一般事務	4人	知事部局、教育委員会等に勤務し、一般事務に従事します。 なお、県立学校に勤務する場合があります。
教育事務	5人	教育委員会(県立学校を含む。)又は市町村立学校に勤務し、教育事務に従事します。
警察事務	2人	警察本部、県内各警察署等に勤務し、警察事務に従事します(当直、交替制等の変則的勤務を伴う場合があります。)

(注意事項)

- (1) 職種は、第3志望まで選択できます。第1志望は必ず選択し、第2志望及び第3志望の選択は任意とします。ただし、点字による出題を希望する者は、「警察事務」を志望できません。
- (2) 申込書の受付後に、職種及び志望順位を変更することはできません。
- (3) 複数の職種を志望した受験者は、第1次試験では複数の職種において合格する場合があります。
- (4) 複数の職種で最終合格ラインに達した場合は、志望順位の高い職種を合格とします。
- (5) 採用予定者数は、今後の欠員等の状況により変更になることがあります。

2 受験資格

次の全てに該当する者

- (1) 次に掲げる手帳等のうち、いずれかの交付を受けている者
 - ア 身体障害者福祉法第15条に定める身体障害者手帳
 - イ 都道府県知事若しくは政令指定都市市長が交付する療育手帳又は児童相談所、知的障害者更生相談所、精神保健福祉センター、精神保健指定医若しくは障害者職業センターによる知的障がい者であることの判定書
 - ウ 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第45条に定める精神障害者保健福祉手帳(注1) ア～ウは、交付される見込みの者を含みます。ただし、第2次選考試験日に有効な手帳等を持参できない場合は受験できません。
(注2) 精神障害者保健福祉手帳には有効期限があります。有効期限の更新手続には時間を要しますので、ご注意ください。

(2) 昭和55年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた者

注1 「一般事務」及び「教育事務」については、日本国籍を有しない者も受験できます。

ただし、日本国籍を有しない者は、採用時に職務に従事可能な在留資格がない場合は採用されません。また、日本国籍を有しない者の任用に当たっては、「公権力の行使又は公の意思形成への参画に携わる職には就けない」という公務員の基本原則に沿った任用が行われます。詳しくは大分県人事委員会事務局までお問い合わせください。

注2 「警察事務」については、日本国籍を有しない者は受験できません。

◎地方公務員法第16条に該当する者は受験できません。

- 成年被後見人又は被保佐人（民法改正の経過措置としての準禁治産者を含む。）
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- 大分県職員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 選考試験の日時及び会場

試験	試験日時	試験会場
第1次試験	令和元年10月20日(日) 入室開始 午前8時45分 着席完了 午前9時30分 試験時間 教養試験 午前10時から12時まで 作文試験・適性検査 午後1時20分から3時30分頃まで (注) 教養試験は試験開始後30分を経過したら入室できません。 作文試験・適性検査は原則として遅刻を認めません。	大分県庁舎 (大分市大手町3-1-1) ※試験室等は、当日、入口で確認してください。
第2次試験	令和元年11月中旬から下旬までの指定する1日 具体的な日時等は、第1次試験合格通知の際にお知らせします。	大分県立図書館 (大分市王子西町14-1)

注 点字による受験の場合は、試験時間等が異なりますので、大分県人事委員会事務局にお問い合わせください。

※緊急事態の際の情報提供について

台風・地震等やむを得ない事情により試験日時及び試験会場を変更する場合があります。その場合は、大分県のホームページ「大分県職員採用情報」及び大分県携帯サイト「新着・更新情報」に試験情報を掲載します。電話の際は次の連絡先にお問い合わせください。
(緊急事態時の試験当日の電話対応：午前6時30分から)

大分県人事委員会事務局公務員課試験・審査班	☎ 097-506-5212 (直通)
大分県ホームページ「大分県職員採用情報」	http://www.pref.oita.jp/site/saiyouzyouhou/
大分県携帯サイト「新着・更新情報」	http://www.pref.oita.lg.jp/mobile/

4 選考試験の方法

試験種目	内容	配点	
第1次試験 教養試験 (2時間)	公務員として必要な一般的知識(社会、人文、自然)及び知能(文章理解(英文を含む。)、判断推理、数的推理、資料解釈)について高等学校卒業程度の筆記試験(5枝択一式 40問)	160点	
第2次試験	作文試験 (1時間20分)	職務の遂行に必要な表現力、構成力等についての筆記試験(800字以内) ※第1次試験日に受験者全員を対象に実施し、第1次試験合格者のみ、第2次試験で採点・評価を行います。	60点
	適性検査	職務の遂行に必要な適応性についての性格検査 ※検査結果は、面接試験の参考資料にします。 ※第1次試験日に受験者全員を対象に実施し、第1次試験合格者のみ、第2次試験で判定を行います。	
	面接試験	「コミュニケーション能力」「責任感・倫理観」「積極性・行動力」等についての個別面接(職種ごとに1回30分程度)	180点
合計点		400点	

- 注1 教養試験は、12ポイントの活字（6ページ参照）で行います。
- 注2 「一般事務」及び「教育事務」を志望する方は点字による受験が可能です。
- 注3 面接試験は、手話通訳士等を介しての受験が可能です。
- 注4 最終合格者は、第1次試験及び第2次試験の総合得点による順位で決定します。各試験種目には、それぞれ合格基準があり、その合格基準に達しない場合は不合格となります。したがって、総合得点及び総合順位が上位であっても不合格となる場合があります。
なお、合格基準は大分県のホームページ「大分県職員採用情報」で公開しています。
- 注5 二重線の枠内の試験種目を、第1次試験日（10月20日(日)）に行います。

5 合格者の発表

試験	発表の時期	発表の方法
第1次試験	令和元年10月31日(木) 午前9時	合格者には合格通知書を郵送します。 また、合格者の受験番号は、「県政掲示板」（大分県庁舎本館1階 県政展示ホール）に掲示するとともに、大分県のホームページに 掲載します。
第2次試験	令和元年12月上旬以降	

- 注1 合格者に郵送する合格通知書は、延着又は不着となる場合があるので、必ず「県政掲示板」又は大分県のホームページ「大分県職員採用情報」で確認してください。
- 注2 第1次試験合格者に郵送する第1次試験合格通知書に、第2次試験の日時等を指定するので、**第1次試験合格通知書が11月5日(火)までに到着しない場合は、直ちに大分県人事委員会事務局にお問い合わせください。**

6 選考試験結果の情報提供

(1) 口頭による開示請求

大分県個人情報保護条例第21条第1項の規定により、口頭で開示請求することができます。受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、学生証、パスポート等（原則として顔写真付きのもの））を持参の上、午前8時30分から午後5時15分までの間に、大分県人事委員会事務局までお越しください（土曜日、日曜日及び祝日を除きます）。電話、はがき等による請求では開示できないのでご注意ください。

なお、開示請求の際は受験番号が必要です。

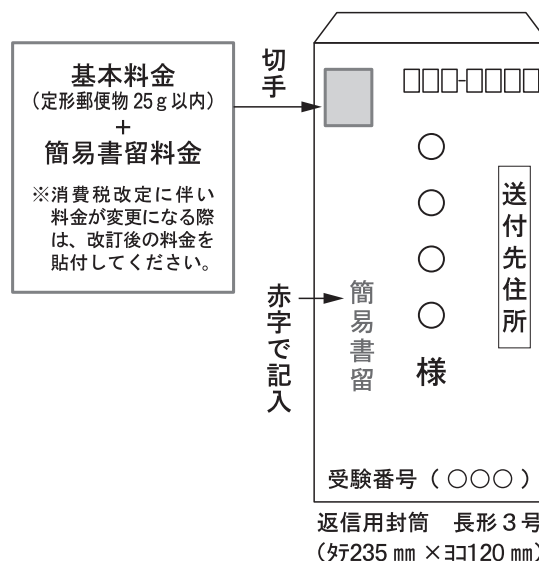
試験	開示請求できる者	開示内容	開示期間	開示場所
第1次試験	第1次試験不合格者 (途中棄権者を除く。)	試験種目別得点、 総合得点及び総合 順位	合格発表の日 から起算して 1か月間	大分県人事委員会事務局 (大分県市町村会館6階)
第2次試験	第1次試験合格者			

(2) 郵送による情報提供

希望者は、住所、氏名、受験番号を記載した返信用封筒（長形3号）を用意し、切手（基本料金（定形郵便物25g以内）に簡易書留料金を加算した金額）を貼り（右図参照）、第1次試験当日に持参してください。持参した封筒は試験時間内に回収します。提供する内容は(1)の口頭による開示請求と同じです。

注1 返信用封筒は第1次試験日以外は受け付けません。申込時には受け付けませんのでご注意ください。また、試験当日に封筒を忘れた場合は(1)の口頭による開示請求を行ってください。

注2 発送を開始する時期は、第1次試験不合格者については、第1次試験合格発表日からおおむね10日以内、第1次試験合格者については、最終合格発表日からおおむね10日以内を予定しています。



7 合格から採用まで

- 大分県人事委員会は、任命権者（知事、教育委員会及び警察本部長）に対し最終合格者を通知し、これに基づいて任命権者が採用者を決定します。
- 採用予定時期は原則として令和2年4月1日です。
- 受験資格がないことが判明した場合は、合格を取り消します。
- 「警察事務」については、採用後警察学校において1か月の教育訓練を受け、修了後は警察署等に勤務します。

8 給与

初任給は、153,000円（平成31年4月1日現在の高校卒の場合）で、このほか各種の手当が支給されます。また、職歴等を有する者は、条件に応じて加算されます。

9 受験手続

受付期間	<p>令和元年8月19日(月)～9月6日(金)</p> <p>①インターネットによる申込みの場合 受付期間中に正常に到達したものに限り受け付けます。</p> <p>②郵送による申込みの場合 9月6日(金)までの消印があるものに限り受け付けます。</p>
申 込 書 の 提 出	<p>①インターネットによる申込みの場合</p> <p>○大分県のホームページ「大分県職員採用情報」から「インターネットによる申込み」にアクセスし、画面上の注意事項を十分確認の上、直接申し込んでください（ご使用の機種や環境によっては、利用できないことがあります）。スマートフォン等をご利用の場合は、右のQRコードを読み取りの上アクセスすることもできます。</p> <p>○申込みを正常に受け付けた際には「申請受付のお知らせ」を電子メールで返信するので、必ず、申込後速やかにご確認ください。なお、申請の状況は大分県電子申請システムトップページの「申請履歴を確認する」からも確認ができます。もし履歴が確認できても返信が届かない場合は、大分県人事委員会事務局まで必ず連絡してください。</p> <p>○システムの操作、利用者登録等でご不明な点がありましたら「ヘルプデスク」（☎ 097-506-2176：受付時間 午前9時から午後6時まで（土曜日、日曜日は除く））にお問い合わせください。</p> <p>②郵送による申込みの場合</p> <p>○所定の申込書に必要事項を記入し、受験票の所定欄に62円切手を貼って、大分県人事委員会事務局宛てに郵送してください。 なお、封筒の表左側に「選考試験受験」と赤書きし、郵便局の窓口で簡易書留の手続を行ってください。</p> <p>○簡易書留の受領証は、受験票が届くまで保管してください。</p> <p>○申込時には写真を貼らないでください。</p> <p>※持参による申込みは受け付けません。</p>
受 験 票 の 送 付	<p>①インターネットによる申込みの場合 9月下旬に、電子メールにより受験票を送信するので、各自で印刷し、通常はがきの大きさ・厚さの紙に貼り付けてください。</p> <p>②郵送による申込みの場合 9月下旬に、申込者へ受験票を郵送します。</p> <p>※10月4日(金)までに受験票が届かない場合は、大分県人事委員会事務局にお問い合わせください。</p>
そ の 他	<p>①受験票は写真（受験前6か月以内に写した上半身脱帽正面向きのもの）を貼った上、第1次試験当日に必ず持参してください。</p> <p>②第2次試験当日に「2 受験資格」の(1)ア～ウのうち受験申込みの際記入した手帳等の原本を必ず持参してください。</p> <p>③試験の準備のために必要ですので、必ず申込書の裏面の「受験に当たっての要望事項」を記入してください。</p>



(参考) 過去2年間の試験実施状況

職 種	平成30年度				平成29年度			
	受験者数 (a)	合格者数		競争率 (a/b)	受験者数 (a)	合格者数		競争率 (a/b)
		1次試験	最終 (b)			1次試験	最終 (b)	
一般事務	5人	2人	0人	—	4人	3人	0人	—
教育事務	5人	2人	0人	—	3人	2人	1人	3.0
警察事務	5人	2人	0人	—	3人	2人	0人	—

※平成30年度以前は身体障がい者のみが対象

《 申 込 書 記 入 要 領 》

- 1 記入事項に不正があると採用されないことがあります。
- 2 「※」印欄を除く該当する欄に漏れなく記入してください。
- 3 筆記が困難なため本人が記入できない場合は、代筆者が記入し、「筆記が困難な場合の代筆者署名欄」に代筆者の氏名を記入してください。
- 4 記入は黒のボールペンを用い、楷書で丁寧に書いてください。間違えて記入した場合は、二本線で消し、空いているところに正しく書き直してください。
- 5 「職種」欄は、希望する職種を第1志望欄に記入してください。
職種は第3志望まで記入できます。第2志望及び第3志望がない場合は、第2志望欄及び第3志望欄に斜線を引いてください。
- 6 「性別」欄は、該当するものを○で囲んでください。 ※任意記載
- 7 「国籍等」欄の「日本国籍・外国籍」は該当する□に✓をつけ、外国籍の者は国名と在留資格を記入してください。
- 8 「現住所以外の連絡先」欄は、現住所以外に合格通知書を送付する場合に記入してください。
- 9 「合格通知の宛先」欄は、長期休暇等を十分考慮して、該当する□に✓をつけてください。
- 10 「手帳等記載事項」欄は、手帳等の記載内容などについて記入してください。
「種類」欄には、複数の手帳等の交付を受けている方は、いずれか一つを○で囲み、それ以降の欄にはその手帳等についての情報を記入してください。
「交付年月日」欄には再交付を含む直近の交付年月日を記入してください。申請中の方は「申請中」を○で囲んでください。
- 11 学歴は、最終学歴とその前のものを記入してください。
なお、最終学歴が中学校の場合を除き、中学校以前の学歴を書く必要はありません。
「修学区分」欄は、該当するものを○で囲んでください。ただし、在学中又は中退の場合は、例えば「2年在学中」「3年中退」のように学年を記入してください。
- 12 「職歴」欄は、該当するものを○で囲んでください。
- 13 申込みの際、受験票に写真を貼らないでください。受験票は、写真（受験前6か月以内に写した上半身脱帽正面向きのもの）を貼った上、第1次試験当日に必ず持参してください。
- 14 受験票の所定欄に必ず62円切手を貼ってください。
- 15 申込書の裏面の「受験に当たっての要望事項」は、試験の準備のために必要ですので、点字、拡大文字、手話通訳、車いすや補装具使用などの希望の有無を必ず記入してください。
その他配慮を希望する事項があれば(7)に記入してください。ただし、内容によっては、試験の実施上、配慮できない場合があります。

教養試験については、以下のような活字と同じ大きさの活字で出題します。

大分県では、障がい者を対象とした職員採用選考試験を10月20日(日)に実施します。

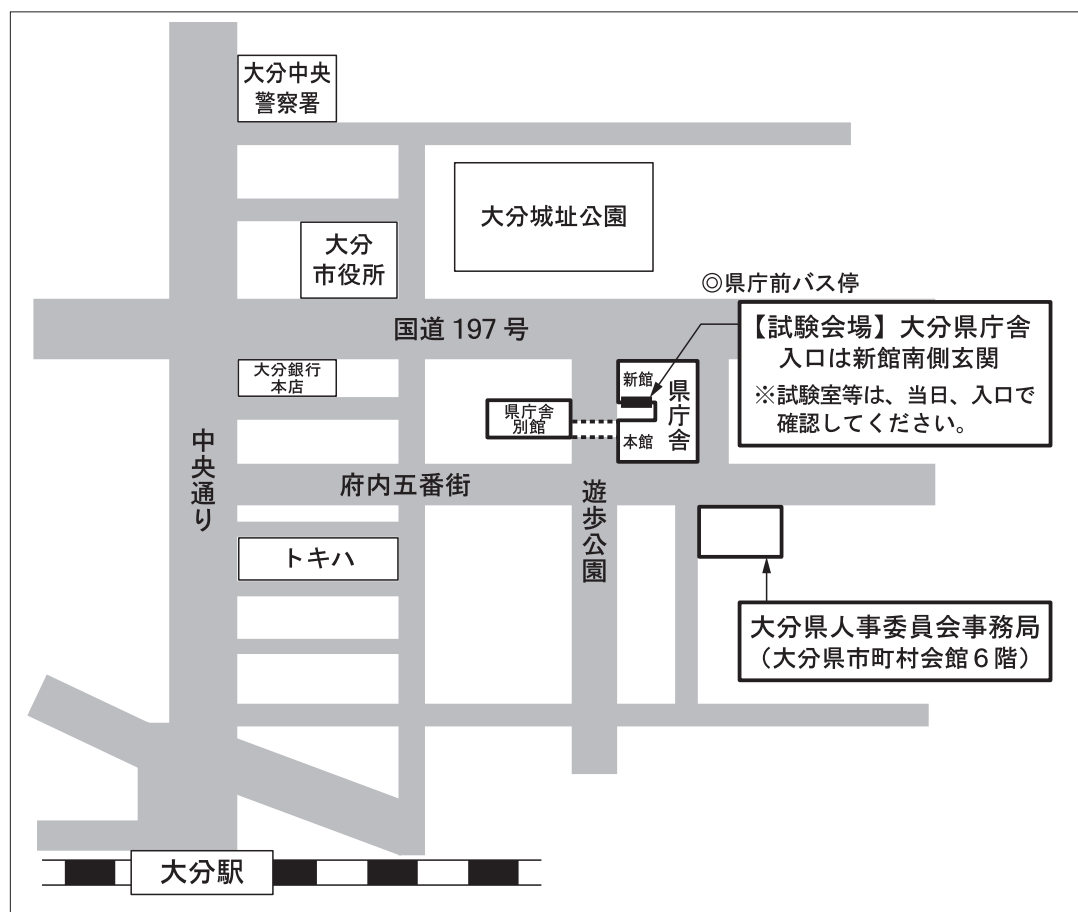
申込受付期間は、8月19日(月)から9月6日(金)となっています。

この選考試験についての問合せ先は、次のとおりです。

大分県人事委員会事務局公務員課試験・審査班

☎ 097-506-5212 (直通)

第1次試験会場案内図



【交通案内】

〈JR大分駅から〉

◎徒歩 約15分

◎バス利用

- ・「大分駅前2番(5号地行(中島経由))」→「県庁前」下車(大分交通株)
- ・「大分駅前6番(大洲運動公園、岩田循環)」
→「県庁前」下車(大分バス株)